

南公民館及び大根公民館の方向性について

令和 7 年 9 月 26 日

生涯学習課作成

1 南公民館の建替えに係る整備方針

(1) 既存建物

ア 建築年度	昭和 45 (1970) 年度
イ 構造	鉄筋コンクリート造 2 階建
ウ 土地面積	1,288.73 m ²
エ 建物面積 (延べ床)	994.26 m ²
オ 耐用年数満了	令和 12 (2030) 年度

(2) 南中学校区における学校施設との複合化

公民館の建替えに当たっては、秦野市公共施設再配置計画第 2 期基本計画において児童館等の機能移転や近隣の小中学校の更新に合わせて一体的整備を検討していくこととしている。

このことから、2040 年代の南中学校区の一体的整備については、今後、「みんなで考えるみらいの学校整備指針」を基に、地域の声を聞いて検討を進める必要がある。

しかし、人口ビジョンによる将来人口推計では、2040 年代の南中学校区の児童・生徒数は、市内他地区と比べ、減少が進まない可能性が高く、また、敷地面積の点からも南中学校の敷地に南小学校に加え、南公民館を複合化することは難しい状況である。

そのため、南公民館は単独での建替えとするが、長期的な視点においては、次回の更新時期に、学校との複合化を検討する。

(3) 建替え場所

(2) を踏まえ、南公民館は、単独での建替えとするが、既存敷地内での建替えは、敷地面積の都合上、1 年以上の休館期間が必要となり、地域住民への影響が大きくなることに加え、休館せずに建替えを行う場合、隣接地の取得に多額の費用が発生することを考慮し、水泳授業の民間委託によりその役割を終える南小学校プール跡地に建て替えるものとする。



【用地取得費用の試算】

地番	固定資産税路線価 (円)	地籍 (㎡)	概算金額 (円)
今泉 599 番 4	72,000	333.89	24,040,080
今泉 600 番 4		438.37	31,562,640
今泉 600 番 1	52,000	571.00	29,692,000
合計			85,294,720



(4) 建替え時期

市内 11 公民館のうち、エレベーターがない公民館は、南公民館及び大根公民館の 2 館であり、そのうち、大根公民館は、学校施設との複合化に向けた調整が進められている。このことから、利用者からの要望であるエレベーター設置による利便性の向上を早期に実現するため、耐用年数が満了する令和 12 年度を前倒して、令和 10 年度に建て替えるものとする。

(5) 構造

将来的な学校施設との複合化を見据えながらも、2040 年代の公民館の複合化は見送ること、また、公民館は、風水害時の避難所機能など、地域の防災拠点であることから、構造は、鉄筋コンクリート造とする。

(6) 契約方法

設計施工を一体とするプロポーザル方式とする。

(7) 児童館機能の移転

秦野市公共施設再配置計画第 2 期基本計画に基づき、新たな南公民館に平沢児童館及びいずみ児童館の機能を移転する。

項目	平沢児童館	いずみ児童館
建築年度	昭和 46 (1971) 年度	昭和 40 (1965) 年度
構造	木造	木造
土地面積	493.12 m ²	330.00 m ²
建物面積	141.15 m ²	147.27 m ²

2 大根公民館の方向性

(1) 既存建物

ア 建築年度	昭和 54 (1979) 年度 (築 46 年 (2025 年度現在))
イ 構造	鉄筋コンクリート造 2 階建
ウ 土地面積	1,587.03 m ²
エ 建物面積 (延べ床)	1,136.14 m ²
オ 一般的な鉄筋コンクリート造の耐用年数	60 年

(2) 大根公民館運営協議会

本年6月30日に開催した大根公民館運営協議会において、大根中学校区学校整備懇話会の検討状況について説明し、特に公民館との関連性が高い、学校と公共施設との複合化についても一定の理解を得た。

今後策定される、大根中学校区学校整備構想を基に、公民館運営協議会及び利用団体等と、必要とする公民館の規模、設備、他の公共施設の機能移転、学校施設と共用化する機能、地域コミュニティの拠点としての機能など、詳細について協議（意見交換）していく。

【今後の公民館運営協議会スケジュール（予定）】

- ・令和7年10月21日（火） 14時00分から
- ・令和8年3月23日（月） 9時30分から